

# 調査地区の写真



信信1 馬越島下流付近 左岸 0.2~1.7km (左岸堤防上(1.3k)より下流方向)

広く耕作地に利用されているものの、ヤマグワやオニグルミの低木林、ヨシなどのイネ科草原も広く分布している。

# 調査地区の写真



☆信信信2 長岡大橋下流付近 左岸 15.0~16.0km (堤防上(15.5k)より下流方向)

広くオニグルミ林が分布しているほか、ヤマグワ、ヨシ、ヤナギ林などが広がる。また、水田や畑などの耕作地利用も盛ん。

## 調査地区の写真



信信3 妙見堰下流付近 左岸 27.6~29.5km (堤防上(28.8k)より下流方向)

調査区域には五辺の池と呼ばれる河跡湖が存在するほか、ニセアカシアなどの高木林が広く分布している。

## 調査地区の写真



信信信4 姿大橋下流付近 左岸 68.5~69.5km (段丘上(69.0k)より上流方向)

ニセアカシア林が広がるが、オニグルミやヤナギ林も見られ、樹林地が広がる。段丘崖下には池(河跡湖)があり、その上下流部は湿地になっている。

# 調査地区の写真



☆信大信1 渡部橋下流付近 右岸 5.6~6.5km (堤防上(6.4k)より上流方向)

オギなどのイネ科草原が広く分布するほか、河道の水際部にはヤナギ林が列状につながっている。また、規模は小さいものの池や湿地も存在している。

## 調査地区の写真



信魚信1 大和橋下流付近 右岸 23.7~24.7km (堤防上(24.3k)より下流方向)

中州には砂礫堆が広がるほか、ヤナギ低木やツルヨシ群落などの植生が分布している。また、右岸には2支川が流入し、水辺環境も多様性に富んでいる。